



“Juntendo+Izu = J's”

皆さんと、順天堂大学医学部附属静岡病院をつなぐ、
アットホーム情報誌「J's (ジェイズ)」。

ジェイズ

vol.24
2024 秋号

ご自由にお取り
ください

ドクターヘリで結ばれた命
～受傷から退院までを振り返って～

市民公開講座のお知らせ

連携登録医の紹介

矢田レディースクリニック
医療法人社団 終 整形外科 函南クリニック

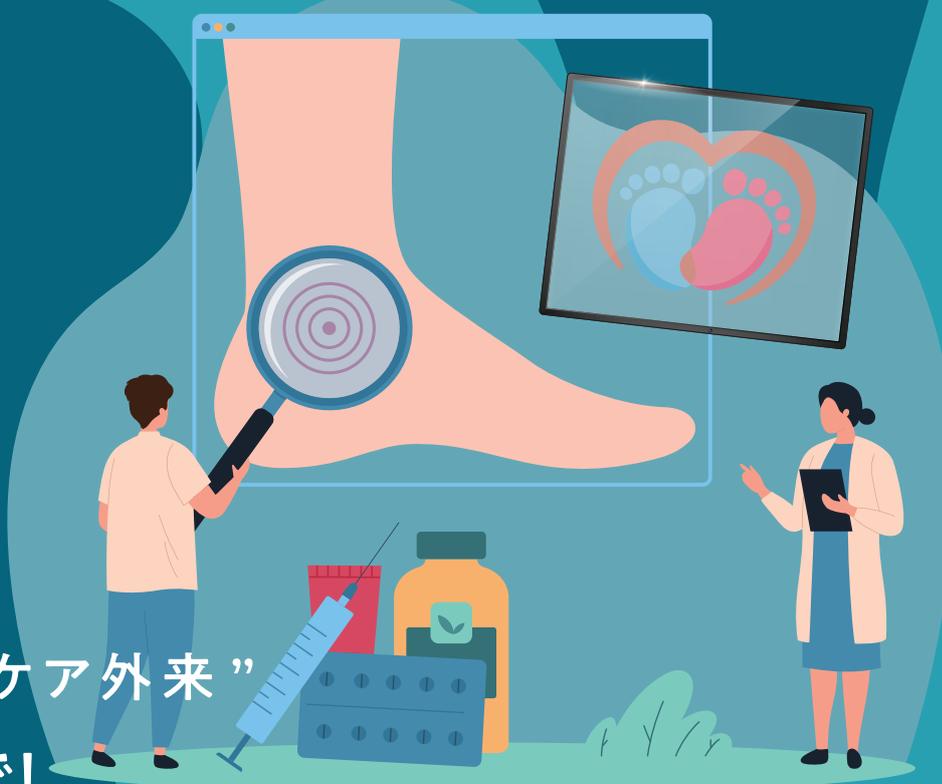
私のオススメ

「メメンとモリ」
「地平線を追いかけて満員電車を降りてみた」

特集 “フットケア外来”

見逃さないで!

足の危険信号



見逃さないで! フットケア外来 足の危険信号

皆さん、いつも“足”のことを考えていますか?大半の人は「ノー」と答えるでしょう。何もなければ観察対象になることの少ない足ですが、実は第二の心臓と呼ばれるほど重要な部分なのです。今日は少しだけ、ご自身の“足”に注目してみてください。

Q2 どうやって 足のチェックをするの?

チェック項目に沿って確認。
チェックが**2つ以上**ある場合は
かかりつけ医に相談を



なかなか治らないひび割れ、巻き爪、爪切りのキズも
要注意。靴ずれ、やけど、タコなど、誰にでも起こり
うるキズがきっかけで慢性足潰瘍となる場合
もあるので、週に1度はご自身で足の
観察をしてみましょう。

CHECK!

- 足の体温が冷たい、色が赤い、黒い
- 足に毛が生えていない、皮膚がテカテカ光っている
- 糖尿病の既往歴がある又は未検査
- 数週間治らないキズがある
- 足から液体がにじみ出ている



Q1 なぜ足に注目することが 大事なの?

慢性足潰瘍が急増し、
下肢切断症例が増えているから



足潰瘍とは足にできるキズのこと。原因の多くは「糖尿病」か「血流障害」です。慢性足潰瘍は治癒に数か月～数年かかり、最悪の場合は下肢切断に。足の異変をいち早く発見し、早期治療に備えましょう。



豆知識



5人に1人 なんの数字?

- ▷ 糖尿病予備軍の割合
 - ▷ 下肢に血流障害を抱える日本の高齢者の割合
- 下肢切断後の5年生存率は30%とも。健康寿命を害する何かしらの始まりかもしれません。

Q3 フットケア外来って なに?

足の異変を早期に発見・対処し、重症化を防ぐことを目的とした専門外来です



日ごろからキズができないよう足をお手入れすることを「フットケア」と呼びます。当院のフットケア外来では、患者さんそれぞれのゴールに寄り添い、専門スタッフが対応します。

フットケア外来の役割



予防



処置



啓もう

患者さんご家族のフットケアに対する知識・意欲を高めることも大きな役割。長期的治療をサポートします。



“なぜできたか?なぜ治らないのか?”
を徹底分析



診療科・職種
の垣根を超えた
チーム医療！

他職種連携で患者さんに寄り添う治療を

当院のデータでは5年間で100肢が下腿・大腿切断を要し、平均在院日数は46.27日となっています（※）。慢性足潰瘍の治療には、創傷処置・血行再建・全身管理に様々な診療科や部署の連携が必要です。（※）調査期間：2018年1月～2022年12月

フットケアに関する他職種連携



他職種連携で患者さんの現状を日常生活においても把握し、一人ひとりの病状に沿ったゴールを設定しながらケアを行うことを目標としています。最も大切なことは、長期にわたる治療に対する患者さん及び患者さんのご家族のアドヒアランス（積極性）を得ること。多角的な視点から患者さんに寄り添い、包括的な治療を提案します。



（※）皮膚・排泄ケア認定看護師（WOC看護師）、糖尿病認定看護師、フットケア指導士

フットケア外来受診方法



スクリーニング検査など精密検査も可能。フットケアのプロにお任せください。

- 診療日** 毎週火曜日 15時～（※予約のみ）
- 診察場所** 形成外科診察室
- 受診方法** かかりつけ医からの紹介 又は 形成外科外来へお問合せ



形成外科 Ayaka Karibe 莉部 綾香 医師

2013年 順天堂大学卒

<認定医・専門医など>
日本形成外科学会専門医
日本創傷外科学会専門医
がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会修了

<専門分野>
一般形成外科 / 慢性創傷

慢性足潰瘍で入院する患者さんの多くは、「靴ずれ」や「たこ・魚の目」など、ちょっとしたキズがきっかけです。「長年あったけど大丈夫だと思って」と様子を見ていた結果、ひどい足潰瘍や壊疽ができ、急に入院や手術が必要になることも少なくありません。そうなる前に、ぜひ一度ご自身やご家族の足をチェックしてみてください。今日ご紹介したような異変や爪のトラブル、治りにくい傷など、少しでも気になることがあれば、どうぞ遠慮なくフットケア外来にご相談ください。



フットケアチーム 紹介



循環器内科では、狭窄・閉塞している足の動脈に対するカテーテル治療を行っています。



循環器内科 和田 英樹医師

糖尿病・内分泌内科 森 亮貴医師



糖尿病によってキズに気がつきにくく、治りが悪くなるため予防が重要です。

足を護るため生活の視点をふまえての相談や指導をさせていただきます。



（左から）皮膚・排泄ケア認定看護師（WOC看護師）である間部さん、杉山さん。



第3回 ドクターヘリで結ばれた命

～受傷から退院までを振り返って～

事故によりドクターヘリで病院へ運ばれた患者さんの、受傷から退院までに関わった方々に集まっていただき、当時の状況を共有する会が開催されました。患者さんのほか、救助者、救急隊員、フライトドクターなど12名の方が参加し、当時の状況に加えてそれぞれの思いを語りました。

1 事故発生

2023年9月大学生Aさんは、サークルの合宿で来ていた伊豆の海岸で離岸流に巻き込まれ意識を失う。偶然近くに居合わせた男性が、すぐにAさんを浜へ引き上げ、Aさんの友人5人とともに心肺蘇生を開始し救急車を要請。

Accident



5 入院・リハビリ

一般病棟へ移ってからリハビリを続行。自分のことがほとんどできるようになったため、介助はあまり行わずメンタル面のケアに注力。その後順調に回復。事故発生から1週間後に退院。

Hospitalization and rehabilitation



会の目的

救命の連鎖の重要性やドクターヘリにおける救命活動の周知が目的。発信を続けることで、医療従事者のモチベーション向上を期待すると同時に、同じような経験をされた患者さんで、辛い思いを引きずっている方の心の一助になれることを目標としています。

2 救急車

事故の通報を受け出動。刻一刻を争う事案と判断し、出動と同時にドクターヘリを要請する。現場へ到着後、酸素投与開始。脈・意識ともに確認。救急車到着から13分後にドクターヘリへ受け渡し。

Ambulance



4 集中治療室

シャワーで砂を洗い流す。酸素状態が悪く麻酔を投与し人工呼吸器をつける。人工呼吸器離脱後はリハビリを開始。酸素マスクを付けながら歩行練習を始める。集中治療室には合計で44時間滞在。

ICU



3 ドクターヘリ

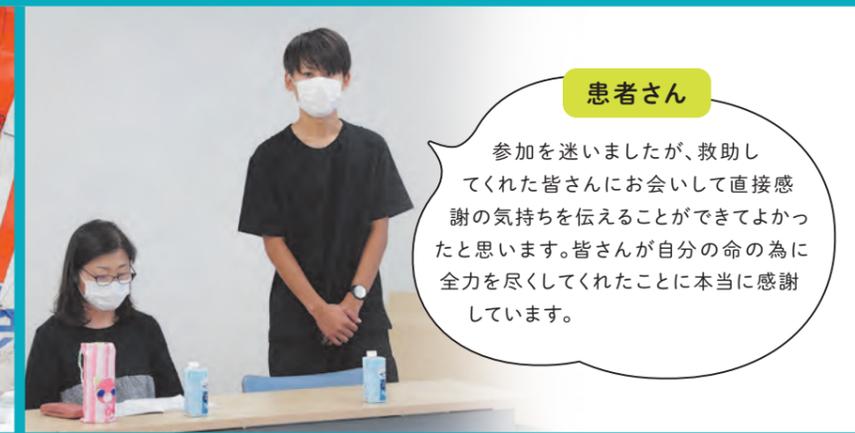
意識は少しあるも肩で呼吸をしており状態は悪い。病院へリアルタイムで状況を報告しつつ、点滴処置。身体全体に砂がついている。海水を多く飲んでいたので、右肺が炎症。集中治療室へ。

Doctor helicopter



救助者

あの状況にいたら助けるのは当然の事。人として当たり前の事をしただけではあるけれども、絶対に助けなければという強い気持ちがありました。



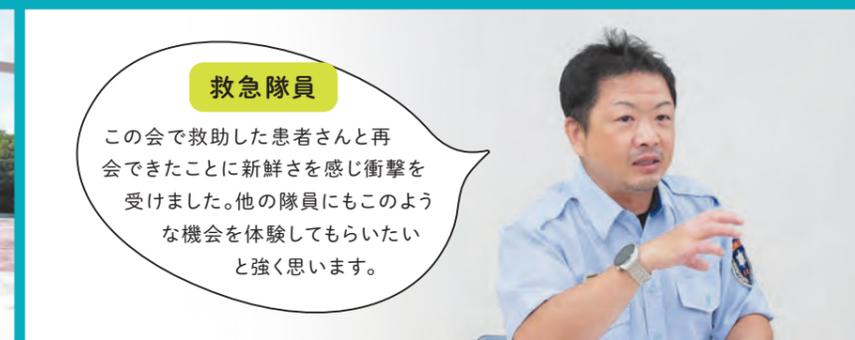
患者さん

参加を迷いましたが、救助してくれた皆さんにお会いして直接感謝の気持ちを伝えることができよかったです。皆さんが自分の命の為に全力を尽くしてくれたことに本当に感謝しています。



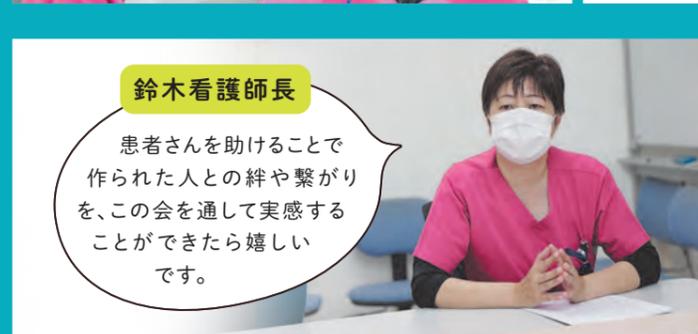
救急隊員

この会で救助した患者さんと再会できたことに新鮮さを感じ衝撃を受けました。他の隊員にもこのような機会を体験してもらいたいと強く思います。



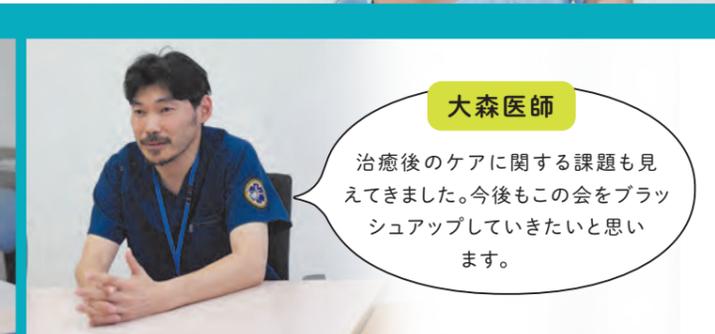
鈴木看護師長

患者さんを助けることで作られた人との絆や繋がりを、この会を通して実感することができたら嬉しいです。



大森医師

治療後のケアに関する課題も見えてきました。今後もこの会をブラッシュアップしていきたいです。



J'S EVENT

市民公開講座

市内外のどなたでも

参加無料

申込不要

第90回

日時 | 2024年11月21日(木) 17:00~18:00(開場16:30)

演題 | ハッピーライフ with 糖尿病 ~一病息災で健康長寿~

講師 | 糖尿病・内分泌内科 教授 野見山 崇

会場 / 順天堂大学医学部附属静岡病院 大会議室およびZOOMでのオンライン参加

オンライン参加(ZOOMより視聴可能)

ご希望の方はWebサイトの「市民公開講座」ページよりご視聴ください。

専用ページ

<https://www.hosp-shizuoka.juntendo.ac.jp/pr/public/>





患者さんに良質な医療を提供できるよう、当院と連携体制を取っている地域の医療機関をご紹介します。

伊豆の国市 **矢田レディースクリニック**



平成3年に開業し、地域で気軽に相談できる医院を目指しています。妊娠初期の検査、婦人科検診、更年期障害、月経不順、月経困難症、性感感染症などの検査と治療を行っています。最近では、母娘や孫世代の患者様も来院され、診療以外の話題にも花が咲きます。庭の樹々は30年で立派になり、医院を見守ってくれています。

所在地：伊豆の国市宗光寺925
 院長：矢田 守男
 診療科：産婦人科
 アクセス：国道136号線沿
 伊豆箱根鉄道「伊豆長岡」駅、「田京」駅より車で5分
 電話：0558-76-4550

診療(受付)時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~11:30	○	○	○	○	○	○	—
15:00~17:30	○	○	○	—	○	—	—

函南町 **医療法人社団 椋 整形外科函南クリニック**



開設8年目です。医療の入り口において、人々の疑問に答えるだけの、「臨床像を解決するための回答」を持ちたいと思ってきました。開設以来、手指手術を445件、人工股・膝関節手術を270件行いました。一方で、核家族化の進行による孤立生活者が増加し、具体的な社会問題が生じており、ここに焦点をあて、何らかの答えを出す必要があると考えています。

所在地：田方郡函南町上沢15-3
 院長：勝部 定信
 診療科：整形外科
 アクセス：伊豆箱根バス「井望田」下車徒歩3分
 伊豆箱根鉄道「大場」駅より車で5分、東海道本線「函南」駅より車で4分
 電話：055-979-6166
 URL：https://kannamiclinic.com/

Webサイト



診療(受付)時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~12:00	△	○	—	○	○	○	—
15:00~18:00	△	○	—	○	○	—	—

△第一月曜休診



書籍

メメントモリ
 ヨシタケシンスケ 著 / KADOKAWA



好きな絵本作家さんが、生きる意味をテーマに書いた長編作品です。読むその時々で、現状を肯定できたり、背中を押してくれたりします。さらっと読めてしましますが、読み終わった頃には、さっきとは少し違う自分で明日を迎えられる一冊です。久しぶりに絵本を開くと、大人にも響く言葉や発見があるのでおすすめです！



眼科/視能訓練士 竹澤しおり

書籍

**地平線を追いかけて
満員電車を降りてみた**
 紀里谷和明 著 / 文響社



各々悩みを抱えた登場人物たちが、街の路地裏にひっそりと建つ劇場を訪れる物語。夢の中のような不思議な雰囲気の中で、現実の悩みと向き合い、不安や葛藤を吐露するリアルな人物描写が魅力的です。自己啓発本でありながら、フィクションとしての演出も楽しめます。悩んだ時や疲れた時に読むと心が軽くなる一冊です。



会計課 村橋 宙

順天堂大学医学部附属静岡病院

〒410-2295 静岡県伊豆の国市長岡1129番地 TEL:055-948-3111
<https://www.hosp-shizuoka.juntendo.ac.jp/>

最新情報はこちら

Webサイト



外来診察日割表

